

【翻刻】元治元年（一八六四）

番所通行手形―大曾根村一行の大山参詣―

〔資料館所蔵 大曾根村文書八七 常設展示資料〕

① さしあげもうすいっさつのこと
差上申一札之事 ※包紙上書「上」

② もりかわひごのかみちぎょうしよ
森川肥後守知行所

③ ぶしゅう
武州〔刃〕埼〔※〕玉郡大曾根村 ※「埼」の旁は「奇」

④ ひやくしやうせいえもん
百姓清右衛門

⑤ きゆうたろう
同 久太郎

⑥ げんぞう
同 源 蔵

⑦ まさごろう
同 政五郎

⑧ ちゆうぞう
同 忠 蔵

⑨ ためたろう
同 為太郎

⑩ くまじろう
同 熊次郎

⑪ はるきち
同 春 吉

⑫ つる まつ
同 鶴〔鶴〕松

⑬ きゆうぞう
同 久 蔵

⑭ しめてじゆうにん
拾人

⑮ みぎの どもぎ しんがん これありそうしゆうおおやまふどうせんえ
右之もの共儀心願有之相州大山不動尊江

⑯ さんけい まかりこしそうろうあいだ なにとぞごじひをもつて
参詣ニ罷越 候 間、何卒以ニ 御慈悲

⑰ ごばんしよ おとおしあそばされくださるべくそうろう いじよう
御番所被遊ニ御通可被下候、以上

⑱ みぎおおそねむら
右大曾根村

⑲ げんじがねのとししちがつ
元治元子年七月 名主佐五右衛門 印

⑳ ごばんしよ
御番所

㉑ おやくにんしゆうちゆうさま
御役人衆 中様